

# セルリアン

四 中 だ よ り

令和6年(2024年)  
第7号 11月19日(火)  
上田市立第四中学校  
(担当) 教頭 木下 智宏

※ホームページも更新中! 「上田四中」で検索 または <http://www.school.umic.jp/ueda4/>

## 自分自身の問題として考える ～ 後期人権同和教育月間 ～



11月は秋の人権同和教育月間です。これに先立ち、10/22(火)には、そのスタートとして、1時間目に校長講話をリモートで行いました。

校長先生より、「相手に感心を持つ」「自分事として考える」というお話をいただき、これから始まる後期人権同和教育の学びの方向性が示されました。

### 11月15日:四中区ブロック人権同和教育研修会にて授業を公開しました。

1年4組 アサーティブな言い方は



2年1組 履歴書から見る差別



各学年の代表クラスのみなさんは、差別に対する課題を自分ごととして捉え、差別に対する怒りや、差別解消へ向けた取り組みを真剣に考え、思いをまとめたり表現したりしました。特に小学校の先生方は、中学生になって一段と成長した四中生の姿を観て感激されていました。先生方も投げかけられた問題にどう向き合っていくのか熱心に意見交換して、生徒のみなさんの姿から学びました。

3年3組 「結婚差別」



3年生は、当事者の立場に寄り添って、自分事として結婚差別について学びました。

先生方の研修会



四中区の子どもたちを連携して育てていくための共通理解を図ったり、自身の人権尊重の精神を高め、差別をなくしていく実践力を高めました。

## 前回よりも気持ち良いあいさつが響く～城下地区あいさつ運動～



11月1日(金)に、城下地区のあいさつ運動で、地域の方々が早朝から学校に来てくださいました。生活委員会の生徒や学校長、生徒指導担当も一緒に、登校してくる生徒に「おはようございます」のあいさつをしました。地域のみなさんから、「7月よりも気持ちの良いあいさつができるようになった」とお褒めの言葉をいただきました。2月にもあいさつ運動が予定されています。さらに気持ちの良いあいさつができるように日頃から意識を高くもって生活します。

## 自己判断で避難する避難訓練



11月5日(火)第3回避難訓練を行いました。今回は、「休み時間に第3多目的室から火災が発生した」「避難時にケガ人が出て動けなくなった」という設定で行いました。「休み時間」「けが人が出た」という新たな試みのある訓練でした。生徒たちは、「先生がいなかったけど、ルーム長がみんなを避難させてくれてよかったと思った」「自分たちがいつもの教室にいないことで避難経路が違って自分で考えて動くことができた」と良い点を振り返ったり「避難経路が危ない行き方だったので、出火場所に依じて避難経路を変えていきたい」「今日は避難中にけが人が出たという設定で、今までにない避難訓練であったため、全体的に少々ざわついてしまった。訓練といえども、もう少し緊張感をもって取り組めばよかった」などと次につながる振り返りをしました。

## 【11月の主な行事予定】

- 20(水) グッドメディアデー
- 21(木) 22(金) 2学期期末テスト・第4回総合テスト
- 25(月) 第4回PTA理事会
- 27(水) 立会演説会・選挙 3年卒業アルバム写真撮影  
～29日(金) 英語弁論大会中央大会(東京:1名出場)
- 30(土) 城南地区子どもわいわい会議